

マルカニュース Maruka News

マルカモットー 最善の奉仕 SINCERE SERVICE

2017
No.684
12月

2018年度 新キャンペーンの展開にあたって

マルカキカイは本日より2018年度がスタートしました。

今年度のキャンペーンスローガンは、
主題が「グローバルイノベーションⅡ 新たな幕開け 変革の刻^{とき}」
副題が「挑めマルカ20/70! SDS」
です。

2017年度は創業71年目として第2の創業元年と位置付け、8月に本社を茨木市より大阪市の元本社の近隣に移し、80周年、90周年、100周年に向けて「マルカ グローバルイノベーション 新たな創造 更なる飛躍」をスローガンに、心機一転の心構えで事業発展の基盤づくりに挑んできました。

2018年度は株式を上場してから20年目、更に2020年に向けた中期経営計画の2年目に当たります。2017年度はほぼ計画通りの結果となる見通しですから、2018年度を計画通りで折り返せば、2020年度の計画達成が見えてきます。その意味から今年度を更に事業発展を加速させる年と位置付けて、「グローバルイノベーションⅡ 新たな幕開け 変革の刻」をスローガンの主題に、「挑めマルカ20/70! SDS」を副題にしました。副題にある「SDS」はStrategic (戦略) / Decisive (決断) / Swift (迅速) の意味です。

益々混迷を深める世界情勢の中で事業を継続的に発展させていく、従来実績の直線的発展ではなく、指数関数的に発展させていく為には、常に事業を変革させていく意識を、全社員が持たなければ、これを達成させることはできません。事業の変革が「嵐の中の海図なき航海」とならないように、しっかりと目標を見据えた「戦略を立て」、難しい局面でも「決断し」、「迅速に」行動

することが肝要です。

「事業の変革」で大事なことは「新たな事業」を積極的に取り込んでいくことです。事業の柱が時代とともに衰退していくことは、歴史を見ても明らかです。今迄にいくつ「新たな事業」の種を蒔いてきましたが、今年は実りを摘み取る時期に入り、大きな収穫が期待できます。今後も「新たな事業」の種蒔きを続けていきます。

更に今年は「事業の基本」である「創・守・伸」を強力に再認識したいと考えます。新しい顧客を「創り」増やす、既存の顧客を丁寧な対応で「守る」、顧客及び仕入先との取引を太らせ共存共栄で「伸ばす」、ことが事業を発展させるための土台となる「土壌」であります。

この「土壌」が痩せていては、折角「新たな事業」の種を蒔いたとしても、大きく成長させることは叶いません。

「新たな事業」と「創・守・伸」は事業発展の為の車の両輪であることを全社員が理解し、意識して1年間仕事に取り組んで欲しいと思います。

更に、2018年度も「いつ、どこで、何が起こるか分からない」という状況を前提にして、「早めの次の一手」を考えることで、「後手に回ってしまった」「想定外が起こってしまった」ということのない「しまった”絶無”」(Make every effort today, leaving no regrets)の1年に全社員が取り組んで貰いたいと思います。

今年は計画達成の為に全社員が「汗をかけ(稼削)」(Battle for profits & strive to eliminate unnecessary expense)で早め早めに手を打ち、つけを後に回すことなく4半期ごとにきっちりと始末をつけて国内外全ての部店拠点で黒字となることを目指しましょう。

皆さんが持つ潜在能力の覚醒と発揮を大いに期待します。



竹下社長

2018年度キャンペーン

グローバルイノベーションⅡ 新たな幕開け 変革の刻^{とき}

Global Innovation II
Time to start a New Chapter & Revolution

挑めマルカ20/70! SDS

Let's challenge for "Maruka 20/70!"
Keys are "SDS" --- Strategic / Decisive / Swift

〈Ⅰ〉

マルカキカイグループ 2018 上期役割決定

◎四極営業本部

- 日本(産業機械本部、グローバル機材本部、建設機械本部)
- 米州営業本部 統括本部長 **嶋林 直人**
- 中国営業本部 統括本部長 **長尾 学**
- 東南アジア・インド営業本部 統括本部長 **黒澤 淳一**

マルカキカイ株式会社

◎本部機構

【Ⅰ】産業機械本部

- 本部長 **真鍋 聡**
- 副本部長 **難波 経久**

【Ⅱ】グローバル機材本部、台北支店

- 本部長 **神田 晃三**

【Ⅲ】建設機械本部 本部長 **砂河 利文**

【Ⅳ】東京支社 支社長 **二橋 春久**

【Ⅴ】管理本部

- 本部長 **飯田 邦彦**
- 副本部長 **若田 芳弘**

【Ⅵ】経営企画室 室長 **加納 敬司**

【Ⅶ】事業推進室 室長 **高木 修**

【Ⅷ】内部監査室 室長 **荒井 隆**

【Ⅸ】海外統括室 室長 **久富 周二**

【Ⅹ】秘書室 室長 **佐藤 壮彦**

【産業機械本部】

- 1. 大阪産業機械第一部 部長 **新谷 英明**
- 2. 大阪産業機械第二部 部長 **河村 浩和**
- 3. 東京産業機械第一部 部長 **斉藤 正隆**
- 4. 東京産業機械第二部 部長 **徳山 克志**
- 5. 名古屋支店 支店長 **栗栖 俊彦**
- 6. 名古屋産業機械第一部 部長 **野田 雅彦**
- 7. 名古屋産業機械第二部 部長 (ケ) **栗栖 俊彦**
- 8. 岡山支店 支店長 **大泉 泰宏**
- 9. 福岡支店 支店長 **金子 哲成**
- 10. 静岡支店 支店長 **熊谷 了輔**
- 11. プラスチックモールディング&ダイキャストینگ ソリューション部 部長 **伊東 哲也**
- 12. 特販部 部長 **山口 旨博**
- 13. フードシステムソリューション部 部長 **宇都 茂樹**

【グローバル機材本部】

- 1. FA機器営業部 部長 **吉田 栄利**
- 2. 国際営業部 部長 **有吉 俊雄**
- 3. 台北支店 支店長 **中嶋 栄男**

【建設機械本部】

- 1. 大阪建設機械部 部長 **砂河 利文**
- 2. 堺レンタルセンター センター長 **島津 二彦**
- 3. 東京建設機械部 部長 **岡村 慶太**
- 4. 東北支店 支店長 **小関 徹**
- 5. 福岡支店 支店長 (ケ) **金子 哲成**
- 6. 保険部 部長 (ケ) **砂河 利文**

【管理本部】

- 1. 総務部 部長 (ケ) **若田 芳弘**
- 2. 財務部 部長 (ケ) **若田 芳弘**
- 3. 経理部 部長 **西本 和彦**
- 4. 業務部 部長 **新城 浩文**
- 5. 海外業務部 部長 **澁谷 照子**
- 6. 業務部大阪産機・機材 部長 (ケ) **新城 浩文**
- 7. 情報システム部 部長 (ケ) **新城 浩文**
- 8. 広報室 室長 (ケ) **若田 芳弘**
- 9. 法務部 部長 (ケ) **加納 敬司**

ソノルカエンジニアリング株式会社

取締役会長 **釜江 信次**

取締役社長 **谷口 徹**

[1] 統括

営業統括本部長 **高守 孝一**

技術統括本部長 **本國 積**

設計統括本部長 **永野 和弘**

冷温システム本部長 **諏訪 敦哉**

1. 業務部 部長 **中村 四郎**

2. 営業部 部長 (ケ) **高守 孝一**

3. 調達部 部長 **谷口 徹**

4. 検査・品質保証部 部長 **津田 栄三**

5. サービス部 部長 (ケ) **本國 積**

6. 設計部 部長 (ケ) **永野 和弘**

7. 冷温システム本部

(1) 営業部 部長 (ケ) **諏訪 敦哉**

(2) 業務部 部長 (ケ) **中村 四郎**

(3) 製造部 部長 (ケ) **諏訪 敦哉**

ジャパンレンタル株式会社

取締役社長	高岡 幸一郎
取締役兼執行役員	小塚 芳子
1. 総務・経理部 部長	小塚 芳子
2. 営業部	
統括部長	甲田 藤信
部長	高山 幸雄
3. フロント業務部 部長	新居 真二
4. 車輛管理部 部長	(ケ) 甲田 藤信

株式会社管製作所

取締役社長	管 信良志
取締役工場長	吉田 吉幸
1. 総務部 部長	伊藤 博夫
2. 営業部	
課長	奥山 学
課長	細谷 欣之郎
3. 製造部	
(1) 組立課	
係長	尾形 修宏
係長	湊谷 和則
(2) 加工課 係長	大貫 雅彦
(3) 開発設計課 課長	村山 正義
(4) 電気設計課 係長	村形 貴之

【米州営業本部】

1. MARUKA U.S.A. INC. (マルカ・アメリカ社)	
取締役社長	Gary D.Lowery
副社長	嶋林 直人
取締役	竹下 敏章
2. INDUSTRIAL TOOL,INC.	
取締役会長	Gary D.Lowery
最高経営責任者 兼最高財務責任者	Richard C.Lueck
取締役	嶋林 直人
取締役	飯田 邦彦
3. MARUKA MEXICO S.A. DE C.V. (マルカ・メキシコ社)	
取締役社長	渡辺 貴久

【中国営業本部】

1. 上海丸嘉貿易有限公司	
董事長	難波 経久
総経理	碇 宏一朗
無錫営業所長	(ケ) 碇 宏一朗
総経理(天津分公司)	(ケ) 難波 経久
2. 広州丸嘉貿易有限公司	
董事長	難波 経久
総経理	長尾 学

【東南アジア・インド営業本部】

1. MARUKA MACHINERY (THAILAND) CO.,LTD. (マルカ・タイ社)	
取締役社長	黒澤 淳一
取締役	三好 辰夫
ピントン支店長	深水 亮
2. MARUKA EXPORT (THAILAND) CO., LTD. (マルカ・エクスポート社)	
取締役社長	中島 勝矢
取締役	黒澤 淳一
3. P.T. MARUKA INDONESIA (マルカ・インドネシア社)	
Komisaris	竹下 敏章
President	三好 辰夫
4. MARUKA (M) SDN.BHD. (マルカ・マレーシア社)	
取締役社長	Chan Kok Leong
取締役	竹下 敏章
5. MARUKA ENTERPRISES INC. (マルカ・フィリピン社)	
取締役社長	吉田 雅樹
取締役	三好 辰夫
6. MARUKA INDIA PRIVATE LIMITED (マルカ・インド社)	
取締役社長	黒澤 淳一
取締役	田川 聡
7. MARUKA VIETNAM CO.,LTD. (マルカ・ベトナム社)	
取締役社長	安藤 幹雄
取締役	黒澤 淳一
取締役	真鍋 聡

管製作所新工場オープンハウス2017が開催されました。



(ロボット高圧洗浄機 KRF-1デモ中)



(6軸多関節ロボットがあらゆる角度を狙い洗浄します。)



(展示会場)

また新工場では内製率を7割に高め、設計開発からの一貫体制により納期やコストを抑えています。自動車業界に実績があり、開発力の高い管製作所の洗浄機は、工作機械とセットにしてユーザー様にご提案でき、弊社の海外ネットワークにも売り込める商品です。

工場見学後は、ホテルメトロポリタン山形にて、ご来場頂いたお客様を一堂に会して懇親会を開催致しました。普段お会いすることのない異業種のお客様との意見交換、情報交換のできる有意義な時間を過ごすことができました。異業種ではありながらも、生産技術の方々でしかわからない加工のお悩み等

でユーザー様同士のお話が弾む様子を見ると、懇親会も非常に良い機会になったと思いました。

今回のオープンハウスをきっかけに、ユーザー様同士、管製作所、弊社との繋がりを深め、尚一層の弊社とのお取引ができれば幸いです。

最後にこの誌面を借り、今回の新本社工場オープンハウスの開催につきましては、管製作所の皆様には多大なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

大阪産業機械第二部 第二課 臼井 真之 記

管製作所 新社屋落成祝賀会を開催いたしました。

弊社は、10月11日(水)にホテルメトロポリタン山形にて5月に稼働した新社屋落成祝賀会を開き、お取引様はじめ社員170名が一堂に会し、新たな門出を祝いました。

管社長からは「11月には創業40周年を迎え、今後も最新技術を駆使したモノづくりを進めていく」と挨拶いたしました。

約2倍に拡張した新工場スペースは、主力の洗浄機はじめ各種専用機械の生産を拡大し、北米市場への開拓を目指していきます。

(株)管製作所 営業技術 秋葉 幸太 記



MM会総会 2017が開催されました。



各専門分野で優秀な技術を有するメーカー様と販売並びに新商品の共同開発を目的に発足したMM会も今年で21年目を迎えることになり、会員数も22社になりました。今年度のMM会総会は10月27日にマルカキカイの新本社でお披露目を兼ねて開催いたしました。「MF-TOKYO2017」への共同出展、弊社の海外

拠点の全責任者との「海外情報交換会」、会員且つ関係会社である管製作所での「オープンハウス」開催などの1年間の活動を締めくくる会最大のイベントです。懇親会を始め、いろいろな場を通じて、多様なお意見、ご提案を頂戴できた貴重な機会となりました。

2018年新卒内定式&フォローアップ2017を実施いたしました。

10月2日に2018年新卒者の内定式を執り行いました。冒頭、竹下社長から内定者へ「いかなる場面に於いても、「リスクに向かう気概」を持ち、あらゆる場面で何か他のやり方がないかとの「創意工夫」を常に心掛けて貰いたい」と内定者へ厳しくも、期待を持った言葉を送り、締めくくりました。内定者は緊張した面持ちではありましたが、それぞれが入社までに取り組むことや入社後の抱負などの自己紹介を行いました。

内定式後には、社外講師を迎えて「日本経済新聞の読み方講座」を行いました。内定者研修の一環として11月から3か月間、日経新聞を各内定者の自宅に配送します。入社までに新聞を読む習慣を身に付けて、経済・社会のことを勉強してもらいたいと思います。入社まで残り半年ですが、様々なことにチャレンジをして、来年4月の入社式に全員が元気な姿で再会できることを期待しています。



(2018年新卒内定式集合写真)

的に観察することで、お互いに良い刺激となりました。

その後の貿易実務や販売管理規程の研修では新たな気づきもあり、実際の仕事での疑問点を解消し、処理事項を確認することが出来、新入社員同士で半年間を振り返る意見交換では、これまでの成功体験や現在の悩み等をお互い共有できました。

2日目は、りそな総研の社外研修に参加しました。まずは研修に向けての動機づけを行う為、入社してからの半年間を振り返り、その後は組織・チーム内の日常業務の中での「報連相」とコミュニケーションについての解説や、「聴くスキル」に焦点をあてた実習をし、コミュニケーションの基礎力を体得しました。

研修で学んだことを活かして、日々の業務に励み、より一層飛躍することを期待します。そして、同期とは良きライバルであると同時に、大切な仲間としてこれからも絆を大事にして欲しいと思います。



(右 テレボ中 高木社員
左 ユーザー役 濱田社員)

マルカタイ社



“Food & Hotel 2017”に出展致しました!

I am Naphassorn Limareewong who is a part team. Maruka Machinery(Thailand). My team and I have the best chance to participate in the food exhibition show “Food & Hotel 2017” at the BITECH (Bangna) Hall 105 from exhibition hall from September 6 (Wednesday) to September 9 (Saturday). Maruka got the cooperation from Suzumo Machinery Co., Ltd., Komack Co., Ltd., Midori Anzen Co., Ltd., and Komatsu Electric Industry Co., Ltd. We are teamwork. A good point is we can show machines and get direct contact to our goal customers such as food factory and restaurant.

Thailand food industry is growing continuously and expanding a segment bound to grow, especially in small business markets (SME). So our food divisions expect to grow with this market as well.

私はマルカキカタイランド食品部のナパソーンです。9月6日(水)からの4日間バイテック国際展示場で開催されたFOOD & HOTEL 2017に出展しました。

鈴茂器工(株)様、(株)コマック様、ミドリ安全(株)様、小松電機産業(株)様の協賛を得ることができました。今回の展示会では取り扱いメーカー様の魅力ある装置、機械をタイ国の食品工場、飲食業の皆様にごダイレクトにアピールすることができました。

食品業界はタイランドの主産業のひとつであり、世界各国への輸出も着実に伸びています。私たちもその時流に乗り同市場で大きく羽ばたいていきたいと思います。

(マルカタイ社 Napassorn Limareewong 記)



(マルカタイ社食品チームと出展企業様)



(鈴茂器工様すしロボット、シャリ弁ロボデモ中)

マルカタイ社



METALEX 2017に出展いたしました!

マルカタイ社は11月22日(水)～25日(土)の4日間、バンコク近郊のBITECで開催されたアジア最大級の展示会METALEX 2017に出展いたしました。弊社Boothは、AUTOMATIONコーナー・Machine Toolコーナー・環境コーナーの3つのコンセプトで展示いたしました。

Automation: 千代田工業(株)様のパイプベンダーとHandling Robot、ダイセイ(株)様とEureka Design PCL様の自動測定装置、Handling Robotと大和精工(株)様のNozzle cleaner deviceとRobot System(株)様のNozzle 位置の自動測定と調整装置。

Machine Tool: Toyoda Machinery(Thailand)(株)様のCNC Cylindrical Grinder machine、高橋メタルインダストリー(Thailand)(株)様の洗浄機、電元社トーア(株)様のスポット溶接機と矢島技研(Thailand)(株)様のNut自動供給装置。

環境機器: 大洋金属(株)様のスラッジ回収機と浮上油回収機、小松電機産業(株)様の門番のSpeed Shuter S.C.D. Machinery (Thailand)(株)様のAnti scale、(株)大進工業研究所様のGas Saver(ロウ付け機)、KHP(株)様のエコクリーナー、ヤマト産業(株)様のガス調整器を展示致しました。

終始活気あふれるBooth状況の中、無事に4日間を終えました。ご協力頂いたメーカー様に感謝申し上げますと共に、全力で来場者様へのフォローを致しますので、引き続きご支援ご鞭撻を、お願い申し上げます。

(Thammasak GM 記)



(千代田工業様のパイプベンダーとハンドリングロボットのデモ中)



(ユーザー様と商談中)

マルカ広州社3年連続 納税信用A級評価認定を受けました。



(左より管理係 胡慧君 (Hu,Huijun)、王君主任 (Wang,Jun)、孔春艶 (Kong,Chunyan))

中国現地法人广州丸嘉贸易有限公司连续三年获得了广州市国家税务局及地方税务局联合颁发的纳税信用 A 级证书。

我们的工作得到了税务机关的充分肯定，企业自身也得到了健康发展，在市场竞争中塑造了良好的企业信誉。今后我们还将积极发挥纳税信用 A 级企业的榜样作用，为促进国家经济发展做出贡献。

中国現地法人である广州丸嘉貿易有限公司は、3年連続で、広州市の国家税務局と地方税務局よりA級納税企業（優良納税企業）として表彰されました。

私達の財務上の透明性と健全性は、国家税務局に認定されました。当社が今回の栄誉を得ることが出来た結果、社会的な信用の向上に貢献することができました。今後とも社会の発展に貢献できるように、A級企業を維持していきたいと邁進いたします。

マルカ広州社 財務主任 王君 (Wang/Jun) 記

海外赴任への決意



マルカ・広州社 営業部長
龍野 浩二

2017年9月初旬に、マレーシアの現地法人から転勤で広州へ着任いたしました。私自身、10年ぶり2度目の当地への赴任となります。

初めて赴任した当時と比べると、様々な場面で現在の変化に驚かされます。特に、IT、IoT技術の応用と発展は、現在の日本より遥かに先進的であると認めざるを得ません。

携帯電話のアプリを使用しての銀行決済は普通に普及していますし、IoT技術を取り入れた自転車の乗り合いサービス、タクシーの配車サービスなどここ10年の内に始まったサービスには枚挙にいとまがありません。また、街並みも大きく様変わりしているようで新しい街、新しい社会インフラも整備され格段に過ごしやすい環境に変化しているようです。10年前からあるものを見かけると何かホットするのは既に取り残されているのかも知れません。まるで、浦島太郎になったかのような感覚すら覚えます。

しかし、これらの社会の状況変化に押し流されることなく、10年前には成し得なかった新しいことに果敢に挑む決意を持って、これからの広州での営業活動に取り込んでいきたいと思っています。

海外赴任への決意



マルカ・ベトナム社
取締役社長

安藤 幹雄



2017年9月1日付けでベトナムに赴任となりました安藤です。

初めての海外赴任です。文化も人種も異なる海外で仕事をするのは、マルカカイの醍醐味でもありますので、自分にとって良い経験になると信じ、全てを前向きに考えて赴任に臨んでおります。

日本国内で学んだ商品知識や経験を、そのまま海外で使えるのかどうかはまだ未知数ですが、お客様に喜んで頂ける情報とサービスを提供したいと思っております。

マルカベトナムはハノイを本拠地とし、ホーチミンまでを営業範囲とした活動をしております。初めてハノイを訪問した際に感じたことは、ハノイ現地の方々が手先が器用、真面目、年功序列を大切にする、静かでおだやかな性格だなと思いました。実際に赴任してみると静かでおだやかではありませんでしたが、他は間違っていないと思います。器用で真面目、日本人の特徴にも似ていると思いました。静かでおだやかという印象は違っていました。笑顔で明るく、賑やかな方が多いと感じます。

弊社の従業員も笑顔が多く、挨拶もはっきりとできていて、一緒に働いていてとても気持ちが良いです。彼らにはいつも仕事の面でも精神的な面でも支えてもらっています。従業員にはできるだけ感謝の気持ちを伝えるように心がけています。

私のマルカベトナムでの使命は、事業の拡大です。機械販売だけでなく、サービスがマルカベトナムの売りです。サービス部門を拡大し、レベルアップさせていくことが最初の課題です。スタッフにも恵まれていますので、教育も行いながら、コミュニケーションをより多くとり、彼らの協力をもとに事業の拡大に取り組んでいきたいと思っています。

私事ですが、足を悪くしているためゴルフができません。海外赴任でゴルフができないということはデメリットです。その代りに、私は料理が得意です。我が家にお客様を招き、料理を振る舞うことがゴルフに代わるコミュニケーションツールです。海外にいればちょっとした日本料理が恋しくなります。そんな心の隙間を少しでも埋められたのなら嬉しいです。お客様の気軽な抛り所になってくれれば幸いです。

まだまだ力不足ではありますが、お客様の立場になって考える会社にしていきたいです。マルカベトナムを今後もどうぞよろしくお願い致します。



マルカ・タイ社
ピントン支店長

深水 亮

この度、12月1日付けの辞令をもちまして、マルカタイ社 ピントン支店 (TP) に赴任することとなりました。

1997年に入社、名古屋支店配属となり、今日に至るまでの間、1年弱の大阪赴任もありましたが、ほぼ20年間愛知で過ごしてきました。本当に沢山のお客様、仕入れ先の皆様、名古屋支店の諸先輩方に支えていただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。タイにお越しの際は是非!お声かけください。

赴任先のピントン支店は、タイの首都バンコクから車で約1時間半ほど南東にあり、支店の所在するピントン地区の他に数か所工業団地があり、日系の企業様も多く進出されています。

居住区はシーラチャーで、ここも近年日本人居住者が増加しており、日本系のスーパー (Max Value) やレストラン、居酒屋の他、日本人学校もある為、非常に生活しやすい環境です。

今年の9月にピントン支店にて初のプライベートショーを開催し、出張で参加した際に既にご挨拶させていただいたお客様もいらっしゃいますが、正式赴任後にあらためて伺いますので、宜しくお願い致します。

今日までご縁をいただきました皆様、今後お付き合いさせていただく皆様、更なるステップアップへ邁進して参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます!!





Maruka's successfully-active employees

This article is to introduce "Maruka's successfully-active employees" all over the world. We believe the readers will know Maruka Group much better through this.

世界中で活躍している社員の紹介記事から、マルカグループをもっと詳しく知って貰いたいと願っています。

MARUKA VIETNAM社

所属 業務課

Pham Thi Thu Trang

I have worked as a sales supporter at Maruka Vietnam Co., Ltd since 2014. This is my first official job. Although my major in university is accounting and I don't have any experience about machinery, I was actually interested in this job.

I learned so much from my enthusiastic colleagues and Japanese director, not only business skills, but communication skills.

While sales people have to always moving, deal to customers in person, sales supporters almost stay at office, do paper works and take care of customers via phone, email, not face to face. To some people, paper works sound boring but I confirm it is not in Maruka. Works always change case by case, request us flexibly to find the best solution for customers' satisfaction that create Maruka value. I know many challenges waiting for us in the future, we are here at Maruka Vietnam will always stay together, be willing to contribute to the Maruka group success.

私は2014年からマルカベトナムで営業サポートとして勤務しております。私にとっては初めての正職です。大学では会計が専門でしたし、機械については一切知識もありませんでした。ですが、この職業にとっても興味がありました。

温かい同僚や日本人社長にはビジネススキルだけではなく、コミュニケーションスキルも教えてもらいました。

営業が外でお客様と商談をしている間、営業サポートは事務所に留まり、業務処理をこなし、顔と顔を突き合わせることなくお客様に電話やメールで対応します。つまらない仕事だと思う方もいらっしゃるかもしれませんが、マルカでの営業サポートの仕事は違います。仕事の内容は常にその場その場で違いますし、マルカの付加価値として顧客を満足させる最善の策を臨機応変に求められます。

これからも私たちには多くの挑戦が待っています。私たちマルカベトナムは一丸となってそれを乗り越え、マルカグループの繁栄に貢献していきたいと思っています。

Tôi làm người hỗ trợ bán hàng tại Công ty TNHH Maruka Việt Nam từ năm 2014.

Đây là công việc chính thức đầu tiên của tôi. Mặc dù tôi học về Kế toán tại đại học và tôi không có bất kỳ kinh nghiệm nào về máy móc, nhưng tôi đã thực sự thích thú với công việc này.

Tôi đã học hỏi được rất nhiều từ những đồng nghiệp nhiệt tình và giám đốc người Nhật, không chỉ học các kỹ năng kinh doanh mà cả các kỹ năng giao tiếp.

Trong khi vị trí bán hàng phải luôn luôn di chuyển và thương lượng với khách hàng trực tiếp thì vị trí hỗ trợ bán hàng phần lớn ngồi tại văn phòng, làm các công việc giấy tờ và chăm sóc khách hàng qua điện thoại, e-mail, không gặp trực tiếp. Đối với một số người thì công việc giấy tờ nghe có vẻ nhàm chán nhưng tôi khẳng định nó không như thế tại Maruka. Công việc luôn thay đổi theo từng vụ, đòi hỏi chúng tôi phải tìm ra cách tốt nhất để làm hài lòng khách hàng, từ đó tạo ra giá trị của Maruka.

Tôi biết có nhiều thử thách vẫn chờ đợi chúng tôi ở phía trước, chúng tôi tại đây tại Maruka Việt Nam sẽ luôn sát cánh cùng nhau, sẵn sàng đóng góp cho tập đoàn Maruka thành công.

東京相互会2017開催

東京支社の社員親睦相互会が、8月24日(木)終業後マルカ・ベトナム社へ異動の安藤課長、東京支社への転勤の富田課長の歓送迎会を兼ねて、久しぶりの暑さが戻った東京の納涼会を兼ねて、「東京湾クルージング」へ出航しました。貸切の専用個室では二橋支社長からの激励乾杯で始まり、ビュッフェ形式の美味しい料理とカラオケを堪能し、オープンデッキからの東京湾のきらびやかな関係を楽しみました。

両課長からの強い決意と、部課員からの温かい送迎の言葉にほろり。大いなるご活躍を祈念申し上げます。

(総務・経理課長 大城 亨 記)



大阪相互会2017開催

大阪本社の社員親睦相互会は、リーガロイヤルホテル大阪で10月21日(土)フランス料理、ホテルニューオータニ大阪で11月18日(土)焼肉の食事会を開催いたしました。どの料理も非常に美味しく和やかな雰囲気の中、料理とお酒を存分に堪能し普段関わりの少ない部署の方々とのお話も楽しみながら、終始和気あいあいとした食事会でした。(相互会幹事長 吉田 栄利 記)



(フレンチ料理)



(焼肉 游玄亭)

名古屋相互会2017開催

11月15日は名古屋支店相互会day。全員早く仕事を終え名古屋駅に集合し、いざお店へ!今年は「鉄板ダイニング集」にて食事会を行いました。ドラマで見るような豪華絢爛に、一同気分は最高でした!

メニューはローストビーフ、フォアグラソテー、伊勢海老と鮑の鉄板焼き、特選神戸牛ステーキでした。鮑を漢字表記するお店に行くことの少ない私は何が出てくるのか最初分かっていませんでした(笑)おいしいお肉にワインもすすみ、最後はタイに赴任される深水部長の言葉で再度乾杯!貴重な機会をありがとうございました。

(名古屋産業機械第二部 深田 尚弥 記)



第124回 MG会開催されました。

11月11日(土)残念ながら曇りの中兵庫県の篠山ゴルフ倶楽部で、11名の方にご参加頂き第124回MG会が開催されました。

今回はお天気に恵まれず途中小雨の降る中の開催となり、ブラインドホール、上り、下りの多い戦略的なコースで、苦戦しながらも一日楽しく多忙な仕事からのストレスを発散し、明日への活力を得る楽しいゴルフコンペでした。コンペの結果は、タイで鍛えた経理部の荒井課長が優勝されました。

次回は春の開催予定ですが、参加できなかった方にも参戦頂き、歴史あるマルカゴルフコンペMG会の歴史に名を残して下さい。

(小笠原 賢 幹事 記)

マルカの動き

動 き

9月 1日 : 新キャンペーンオープニング
9月 5日 : 営業会議・マーケティング会議
10月 2日 : 2018年新卒者内定式
10月 5日 : 第3四半期決算発表
10月 17日 : MM会総会
11月 7日 : 2018年計画委員会

新入社

9月1日付
森 美南子 大阪産業機械部業務
10月1日付
平木 清和 建設機械本部長付次長
11月1日付
西岡 健人 静岡支店
勝野 大輔 経理部

辞 令

9月1日付
安藤 幹雄 マルカベトナム社 取締役社長
龍野 浩二 マルカ広州社 営業部長
富田 昌孝 東京産業機械第二部 第二課長
黒田 淳児 大阪産業機械第二部 第三課主任

表 彰

○殊勲賞
東京産業機械第二部
静岡支店 3件
名古屋産業機械第一部 2件
名古屋産業機械第二部 3件
東京産業機械第一部

退職者

11月30日付
田村 佳照 入社して43年8ヶ月勤めさせて頂きました。本当にお世話になりました。今後のマルカキカイの発展と皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

代替輸送演習2017に参加しました。

11月7日(火)埼玉県大宮ソニックシティ展示場にて松崎社員が、14日(火)名古屋国際センター別棟では寺本部長、河村部長、後藤課長、福岡課長、高木社員が、国土交通省北陸地方整備局、特定非営利活動法人危機管理対策機構共催の、首都直下地震、南海トラフ巨大地震被災を想定した代替輸送訓練に参加いたしました。

演習は輸出荷主、輸入荷主、港運会社、港湾管理、税関、空港関係の役割分担を設定した150名強の参加者による大規模な海外輸送の演習です。演習での付与条件を、他社の方と10人程のグループでクリアし船積する図上演習になっています。状況を打破するには、役割分担を明確にし、いち早く情報を入手精査し、コンテナ・トラック確保には競合他社とも連携協力する判断が必要になってきます。

弊社は直近4年、営業、物流関係の方を中心にのべ29名参加



(道路状況によるルート変更検証中)

しており、本社、東京、名古屋の事業所が被災した場合を想定し、平時の役割部門の担当が出社できない状況下でも、代替地で代替者でも事業継続案件に対応できるように各自のスキルアップし演習に参加し、危機管理に対するしなやかな対応力を高め企業価値をあげ、経営戦略と連動した儲かるBCM(事業継続マネジメント)を目指しています。

緊急対応事業継続シミュレーション演習を開催しました。

11月16日(木)本社で、24日(金)には名古屋支店、東京支店で計40名の方が参加し、模擬災害体験演習(モックディザスタ)を実施いたしました。災害によるビジネス環境の変化により重要な事業活動が停止、もしくは大幅な中断及び売上収益の低下や信用不安等に見舞われないよう従業員の初動対応までのシミュレーション演習です。

BCP(事業継続計画)の規程を遂行するのは人であること。規程を担保し実効性を向上するには、出社できる人を如何に増やし、オペレーションできる人を確保することの模擬演習でした。演習アンケートからは、安否確認の仕組みや、BCPを従業員全てが認識しなければならない、演習を通じて災害時の状況を考えるきっかけになり、問題意識が高まった等々の回答がありました。



(東京グループB演習結果発表)

今後も継続的に演習を実施し、社内での周知からお客様の納期を守るには、元に戻す復旧対応だけでなく、RTO(目標復旧時間)に戦略的に継続するためにはどうしたら実現できるか会社が丸となり困難に立ち向かえるしなやかな対応力を備え、ステップアップしていかなければなりません。



ロボット高圧洗浄機

KRF-1

- 多関節ロボットにより形状が複雑なワークにもフレキシブルに対応します。
- 設備幅1100mmのコンパクト設計によりラインレイアウトが検討し易く、既存機との入れ替えが容易です。
- 価格も設備大きさもコンパクトに実現しました。



お問い合わせは

マルカキカイ 株式会社

産業機械部・国際営業部へ

大阪産業機械部 TEL. 06(6450)6825
東京産業機械部 TEL. 03(3808)1221
名古屋産業機械部 TEL. 052(211)3681
岡山支店 TEL. 086(231)0305
静岡支店 TEL. 054(281)6531

松山営業所 TEL. 089(952)6411
島根営業所 TEL. 0852(52)2541
福岡支店 TEL. 092(503)5871
国際営業部 TEL. 06(6450)6837